

全熱交換型換気ユニット

ES-1200 シリーズを

お使いの方に・・・

いつもきれいな空気で
すこやかな生活を・・・

MAX



フィルターは消耗品です。定期的な交換をおすすめします。

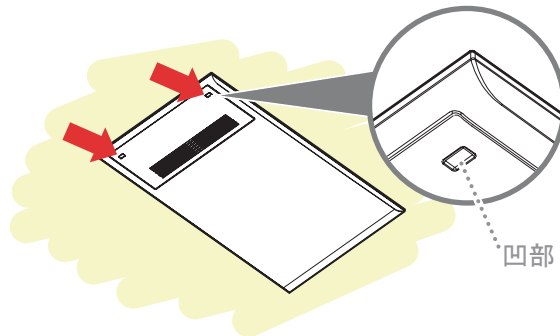
- システムの性能を長く保つためにフィルターのお手入れは必ず定期的に(1ヶ月1回程度)行ってください。
- お手入れする際は必ずブレーカーを切り、機械が停止していることを確認してから始めてください。
- 必ず手袋を着用し、足元に注意して、怪我などしないよう十分に気をつけて作業をしてください。

お手入れのしかた

- O AフィルターとR Aフィルターの2種類が装着されています。
お手入れは2種類とも同時に行ってください。
またO Aフィルターは「PM2.5 対策フィルター」「内部フィルター」のいずれかが装着されています。

① フィルターを取り外してください

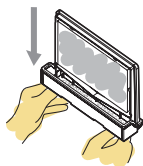
- 各フィルターの取り出し口の凹部を押し、
取り出し口を開けてください。



- 各フィルターを取り出してください。

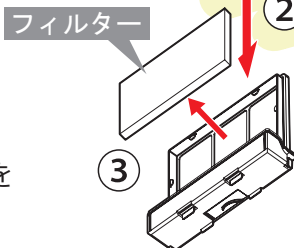
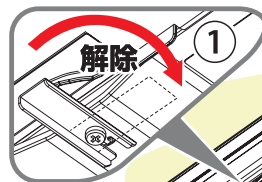
O Aフィルターの取り外し方

- ① フィルター枠固定金具を解除してください。
- ② フィルター枠をゆっくりと本体から取り外してください。



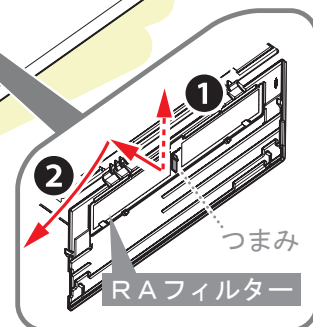
- 勢いよく取り外すと、虫やホコリ等が落下する恐れがあります。

- ③ フィルター枠からフィルターを取り外してください。



R Aフィルターの取り外し方




- ① つまみを持ち、少し上に持ち上げながら
- ② 手前に引き、取り外してください。






② フィルターの清掃をしてください

OAフィルター：「PM2.5対策フィルター」「内部フィルター」ともに 消耗品 です。

PM2.5対策フィルターの場合

- フィルターを逆さまにして虫やホコリを落とすか、柔らかいブラシなどで表面を撫でるようにして落としてください。
- 破損や機能低下の恐れがあるので掃除機や水洗いによるお手入れはしないでください。
- フィルター交換の目安は2年です。
(使用環境・使用条件により異なります)
ひどく汚れが目立つ場合にはその時点で交換してください。

内部フィルターの場合

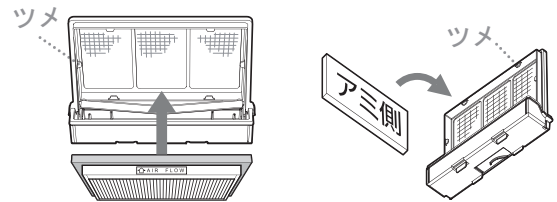
- 掃除機でホコリを吸い取ってください。
- 汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かしてください。(自然乾燥)
- 熱湯での洗浄、もみ洗い・絞り洗いはしないでください。
- 乾かす際は直射日光に当てたり、火を近づけないでください。
- フィルター交換は押し洗い5~6回を目安にしてください。

RAフィルター：フィルターが破損した場合のみ交換してください。

- 虫やホコリを掃除機で吸い取ってください。

③ フィルター・フィルター枠を取り付けてください

- 各フィルターには取り付ける向きがあります。間違えないよう注意してください。
- OAフィルターは「ツメ」が見えるまでしっかりとフィルター枠に入れてください。
- フィルター枠は本体のレールに合わせてゆっくりとまっすぐ差し込み、フィルター枠固定金具で確実に固定してください。
- 取り付け後、運転をして異常音がしないか、各給気グリルから風が正常に出ているか確認をしてください。



PM2.5対策フィルター 内部フィルター

交換用フィルター



①-a



①-b



②

	名称	品番	商品名	入数	交換の目安	希望小売価格	
①-a	OA フィルタ	PM2.5 対策フィルタ	JG90254	ES-F106HG	1 枚	約2年 [※]	¥9,000+ 税
①-b		不織布フィルタ	JG90204	VO105 スペアフィルタ	5 枚	押し洗い回数5・6回 [※]	¥4,500+ 税
②	RA フィルタ	JG90205	8300RA フィルタ	1 枚	破損時	¥1,000+ 税	

※使用環境・使用条件により異なります。